



NEWS RELEASE 2018.8.9 一般社団法人キタ・マネジメント / 大洲市観光まちづくり戦略会議

愛媛県大洲市で DMO が発足

大洲市の DMO「一般社団法人キタ・マネジメント」（以下、キタ M）の設立後第 1 回目の理事会、社員総会を 8 月 9 日大洲市役所で開催し、2018 年度の事業計画、収支予算、ロゴマークなどを決定しました。

2018 年度は、会員の募集をはじめ、次年度からの本格的な事業開始に向けた町家活用事業、指定管理事業等の諸準備を行います。また、年内をめどに市町村単位の地域 DMO を目指し、観光庁の「日本版 DMO 候補法人」の登録を行います。

※DMO : Destination Management Organization 観光地域経営組織

※地域 DMO : 日本版 DMO には複数の都道府県を跨る「広域 DMO」、複数の地方公共団体を跨る「地域連携 DMO」、単独市町村単位の「地域 DMO」の 3 種類の DMO があります。現在、愛媛県内には、地域連携 DMO として愛媛 DMO、しまなみ JAPAN の 2 法人がありますが、地域 DMO の発足は県内初の事例となります。

[DMO としての具体的な活動]

キタ M は、インバウンド（訪日外国人旅行者）等の観光客をターゲットに、地域の歴史文化など観光資源を生かして、地域に観光産業を根付かせるための地域マネジメントを行います。

具体的には、大洲の城下町を形成する町家、古民家等の歴史的資源を活用し、観光客向けの宿泊施設の提供など受入環境の整備を図ってまいります。2018 年度は、城下町にホテルや飲食店、ショップなどを配置する「町家活用エリア基本計画」の作成に関わり、改修する町家等を選定してまいります。次年度には第 1 号物件として旧大洲藩主の居宅であった旧加藤家住宅（国登録）を宿泊施設等にリノベーションし、2020 年の開業を目指してまいります。

また、大洲市が今年 4 月に連携協定を締結したバリューマネジメント(株)（大阪市）、一般社団法人ノオト・(株)NOTE（兵庫県篠山市）、(株)伊予銀行と連携しながら、地域未来投資促進法に基づく設計、工事、オペレーション、資金調達などを含めた事業スキームを構築してまいります。

さらに、キタ M の 100%出資となる不動産管理会社「(株)KITA（仮称）」を設立し、ファンド等からの出資・融資の受入準備を行うとともに、収益事業として機動力を持った経営管理を行ってまいります。

キタ M では、地域おこし協力隊や伊予銀行などから人財を受け入れ、観光専門人財の育成にも力を入れてまいります。また、今後、法人会員を募集し、観光戦略やマーケティング情報の共有、研修やコンサルティング業務など、地域内の協力関係を構築してまいります。

なお、2018 年度の事業予算は 800 万円（人件費、管理費、事業準備費等）を予定しています。

【問い合わせ等】

大洲市観光まちづくり戦略会議 村中
一般社団法人キタ・マネジメント 児玉・井上
電話 0893-24-1717（直通）

一般社団法人キタ・マネジメントの概要

2018（平成30）年8月9日
一般社団法人キタ・マネジメント事務局

1 名 称

一般社団法人キタ・マネジメント

General Incorporated Association KITA-Management

明治期の大洲出身の貿易商池田貫兵衛、河内寅次郎らは当地域の高品質な木蠶をブランディングすることで海外でのビジネスに成功しました。神戸を拠点に活動した株式会社「喜多組」です。「キタ（喜多）」とは、この地域の古い呼び名です。故郷を大切に思う彼らの想いが「喜多組」という名称に象徴されます。

のち、河内寅次郎は衰退する茶の湯文化の保護のため、地方には稀な数寄屋の名建築「臥龍山荘」を故郷に造り上げました。現在も大洲を代表する文化遺産のひとつとして市民をはじめ多くの観光客に親しまれています。

新しい価値を創造し、既定の枠を打ち破り、世界へと羽ばたいた大洲の先人たちの気概と故郷への思いを受け継ぎ、当法人の名称を「キタ・マネジメント」としました。

2 所在地

愛媛県大洲市

[事務所] 大洲市大洲 690 番地の 1 大洲市役所観光まちづくり課内

3 事業目的

当法人は、歴史、文化、自然、風土など地域固有の資源を保全し、民間事業者等との協働により新たな価値を創造し、また価値を高めることにより、地域資源を観光まちづくり等に生かすことで、地域に産業を根付かせ、地域経済の発展に寄与することを目的としています。

4 事業内容

- ・町家、古民家等の歴史的建造物等の活用事業
- ・観光まちづくり人材の育成事業
- ・地域資源を生かした旅行业
- ・土産物、特産品等の物産販売事業
- ・観光施設等の指定管理事業
- ・起業創業支援事業
- ・コンサルタント事業 など

5 設立時社員及び理事等

(1) 設立時社員

大洲市	市長	二宮 隆久	(団体)
大洲市	副市長	松田 眞	(個人)
大洲市	産業経済部長	武田 康秀	(個人)
大洲商工会議所	会頭	城戸猪喜夫	(個人)
大洲市観光協会	会長	藤岡 周二	(個人)
大洲市古民家再生推進協議会	会長	神田 孝一	(個人)

(2) 理事等

代表理事	二宮隆久 (大洲市長)		
理事	松田 眞・城戸猪喜夫・藤岡周二・神田孝一		
監事	武田康秀		

6 設立登記及び発足

- ・ 登記日 2018 (平成 30) 年 7 月 2 日 登記 (法人登記)
- ・ 発足日 2018 (平成 30) 年 8 月 9 日 発足 (第 1 回理事会・社員総会)

7 ロゴマーク



(説明)

大洲の自然・土地を表す盆地をシンボル化し、そこから押し出す(=生まれる)大洲の魅力をかたどったものです。その魅力に多くの方が喜びを感じ、笑顔になっている状態を表しています。また、盆地の形と合わせて肱川の川の流れと断面を表現しています。

喜多組の志を継承し、トレードマークであった丸に三角を用いています。丸は「継続」と「蛇の目」を、三角は「三方良し(住民・観光客・事業者)」を示しています。

大「洲」、長「浜」、肱「川」、「河」辺の4地域を、「川・ヰ」を3本線のモチーフとして、結束と連携を表しています。

盆地を象った部分は翼にも見立て、世界へと広く羽ばたくイメージを持たせています。

【担当】一般社団法人キタ・マネジメント事務局
兒玉・井上
電話 0893-24-1717 (直通)